

8 9 7 - 0 3 9 2

フリガナ \_\_\_\_\_  
◎ご氏名 \_\_\_\_\_

年齢 / \_\_\_\_\_ 歳 性別 / 男・女 \_\_\_\_\_  
広報紙掲載の場合のお名前の表記  
本名・匿名・イニシャル \_\_\_\_\_

ペンネーム ( \_\_\_\_\_ )

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。  
◎ご住所 〒 \_\_\_\_\_

電話 ( \_\_\_\_\_ ) \_\_\_\_\_

お手数ですが  
62円切手をお貼りください

# 南九州市役所 企画課 行

広報紙を読んだ感想、取り上げてほしい記事、最近笑ったこと、身近な話題など、何でもけっこうですので、おたよりお寄せください。  
62円切手を貼ってポストから郵送するか、市役所の各庁舎に設置してある『ご意見箱』へご投函ください。

# おたよりまわっています



◀点線に沿って切り取ってください。  
(官製はがきでも可)

## File.65 街かど探偵

### ～みんなの居場所と出番がある地域づくり～ だんだん馬渡

頰娃町御領地区の馬渡自治会では、仕事中心の生活だったため、退職後に地域での繋がりを築くことが難しい高齢男性の居場所づくりを目的に、「だんだん（男談）小屋」を平成23年に建設。以来、そこを拠点に地域住民の交流のための刃物とぎ支援や炭焼き体験、休耕地での芋やそばの栽培などを「だんだん馬渡」として行なっています。

参加者の特技や経験を生かしたこの活動は、高齢者の居場所づくりだけでなく、地域のみんなが活躍できる出番づくりにも繋がっています。



▲活動拠点の「だんだん小屋」。ほとんど手作業で作りました。



▲地域住民のために無料で行う刃物とぎ支援。毎月第3土曜日に行っています。



▲地域の子もたちと交流した炭釜づくり・炭焼き体験。かわいい子どもたちとの交流に、おじさんたちも満面の笑顔。



▲草払い作業など、ボランティアで自治会の環境整備も行います。



▲資金づくりで行っている耕作放棄地での芋づくり。楽しい飲み会のためにも頑張っています。



▲芋の収穫を祝う「だんだん収穫祭」。女性も参加してカラオケや手作りそばを楽しみます。

高年齢男性の居場所づくりを目的に始まった「だんだん馬渡」ですが、今では女性や子どもたちとの交流にまで広がり、自治会活動や地域住民の繋がりを助ける取り組みができています。今後、参加者一人一人の特技や経験を生かし、焦ることなくこつこつと活動（だんだん）から、誰でも集える居場所「暖談（だんだん）」へと発展し、みんながみんなのつながりを地域につくることができ、いけたら良いなと思っています。



だんだん馬渡 管理人  
上村 敏秋 さん

※皆さんが知りたいこと、疑問に思うことがありましたら、市役所企画課 広報統計係までお知らせください。